

安心・安全・お手頃なTRUSCO® 絶縁工具シリーズ



TRUSCO® 絶縁工具は厳しい基準に沿ったテストを行い、国際的な安全規格に適合しています。

絶縁工具について…

絶縁性の素材に覆われており、通電状態での作業時に身体への感電や機器間のショートを防ぎ、作業者の安全を守ります。通電状態（通電状態を確認できない場合、もしくは通電の恐れがある場合）での作業は、労働安全衛生法・労働安全衛生規則により絶縁保護具（型式検定合格品等）の使用が義務付けられているため、通電状態でない場合も絶縁工具と絶縁グローブを併用することにより安全を確保することができます。市場の拡大が進むハイブリッドカーや電気自動車には高電圧となる部位があり、点検や整備のほか、事故処理の場面においても絶縁工具の普及が急務となっています。



**AC 1000V
IEC 60900**

VDEとは

ドイツ語“Verband Der Elektrotechnik Elektronik Informationstechnik e.V.”の略で、電気・電子・情報技術協会を意味します。ドイツ国内外において安全認証機関として広く認知されています。

試験・認証部門であるVDE Testing and Certification Instituteにて数多くの安全認証を行っています。

VDE-GSマーク

使用できる状態にある最終製品が製品安全法 (ProdSG) に適合し、電氣的・機械的・熱的・毒性・放射線やその他の危険性を考慮していることを示す国際的に認知されたマークです。

二重トライアングルと電圧表示

通電状態の機器にも使える工具であることを示します。

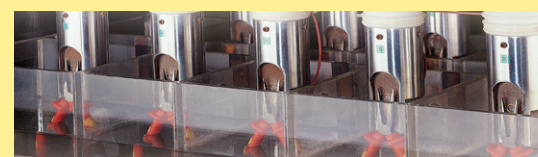
IEC60900

IECとは“International Electrotechnical Commission”（国際電気標準会議）の略で電気、電子、通信、原子力などの分野で各国の規格・標準の調整を行う国際機関です。IEC60900は**絶縁工具に関する唯一の世界規格**です。

△ 使用上のご注意

国際規格IEC60900に、他社製品の絶縁工具および絶縁ではない通常の工具と組み合わせて使用することは原則禁止とされています。使用電圧に応じた電気技師の資格が必要となります。（例：低電圧資格など）

IEC基準による安全テストの一例



絶縁性能全品検査

全ての**TRUSCO®** 絶縁工具はAC10,000V・10秒間の通電にて全品検査を行ない、AC1,000VおよびDC1,500Vでの使用に合格しています。



圧力テスト



絶縁被膜接着テスト



誘電テスト



難燃性テスト



低温打撃テスト

TRUSCO® 絶縁工具シリーズ アイテムの特長と 安全テストの様子



△セーフティサインの例（ドライバー）

△ 使用上のご注意

セーフティサイン仕様の製品においては赤色部分が磨耗し黄色部分が露出した場合ただちに使用を中止してください。安全にご使用いただくために、トラスコブランドの絶縁工具を他の工具と組み合わせて使用しないでください。

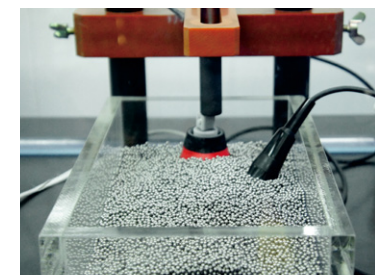
ラチェットハンドル TZRH シリーズ

二重射出によるセーフティサイン仕様です。



- 差込角 6.35 mm
- 差込角 9.5 mm
- 差込角 12.7 mm

ソケットホルド機構を持ち、ワンプッシュでソケット交換できます。ヘッドを回すだけで簡単にラチェット切替できます。



誘電テスト
10,000Vで3分間の通電を行い、絶縁部より火花や放電が生じないか検査します。

ソケット TZシリーズ

- 差込角 6.35 mm
- 差込角 9.5 mm
- 差込角 12.7 mm

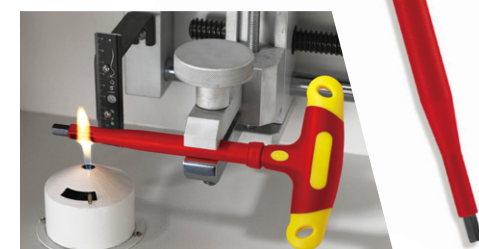
二重射出によるセーフティサイン仕様です。絶縁コーティングが簡単に磨耗しないよう設計しています。



低温打撃テスト
マイナス25度で2時間冷却した工具の端に断続的に打撃を加えた際、ハンドルなどに亀裂が生じないか検査します。（写真は冷却の様子）

T型六角棒レンチ TZTRシリーズ

二重射出によるセーフティサイン仕様です。（ハンドル部のみ）手のひらにフィットして使いやすいTハンドル形状です。



難燃性テスト
バーナーの炎で10秒間加熱した後、20秒間で広がる炎が一定の限度を超えていないか検査します。

ドライバー TZD シリーズ

二重射出によるセーフティサイン仕様です。握りやすく滑りにくいエルゴノミックデザイングリップです。



絶縁性能全品検査
出荷する全ての製品に対して基準を満たしているかひとつずつチェックしています。



△ IEC規格に沿ってAC10,000V・10秒間の全品絶縁検査を行っておりますが、ご使用は必ずAC1,000V以下およびDC1,500V以下の箇所で行ってください。